

令和 2 年 5 月 1 日

市内障害児通所支援事業者 代表者 様

相模原市長 本村 賢太郎
(公印省略)

令和 2 年 4 月サービス提供分の放課後等デイサービスの請求事務について

日頃より本市の障害福祉行政にご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症対策にかかる学校の臨時休業等に伴う放課後等デイサービスの請求事務について、4 月サービス提供分を次のとおり取り扱うことといたしますので、各放課後等デイサービス事業所におかれましては、請求事務を行う際に御留意くださいますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症対策にかかる費用の切り分けにつきましては、今後、厚生労働省から発出される通知を踏まえ、改めて通知いたしますのでご承知おきください。

1 <報酬算定単位について>

相模原市が支給決定している児童・生徒の令和 2 年 4 月におけるサービス提供形態については、学校等の臨時休業が 4 月中も継続したことから、すべての日を「学校休業日」として算定してください。この際、4 月中に入学式、始業式、登校日等の理由によって学校に登校した場合であっても、時間短縮や出席制限等の措置が行われていることを鑑み、休業日として算定していただいて差し支えありません。

2 <国保連合会への請求について>

4 月サービス提供分にかかる報酬を国保連合会へ請求するにあたっては、新型コロナ対策にかかる利用の増加の有無を問わず、代替的なサービス提供分も含め、すべてのサービス提供にかかる報酬を算定し請求してください。

ただし、保護者の利用者負担額については、後述のとおり新型コロナ対策にかかる利用者負担額増加分が補助対象となることから、請求後に切り分け作業を行っていただきます。増加分によって利用者負担額に変化が生じる利用者に対しては、切り分け後の金額を保護者から受領していただくこととなるため徴収の際はご注意ください。

3 <利用者負担額の補助事業に伴う負担額の切り分けについて>

現在、国において新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に基づく令和 2 年度補正予算が計上されており、3 月提供分に引き続き、学校の休業等による新型コロナ対策によって保護者の利用者負担が増加した場合は、公費による補助が行われる予定です。

詳細な実施方法については、補正予算成立後に厚生労働省から発出される通知の内容を精査した上で、本市における取扱いを整理し改めて通知します。

4 <利用者負担額補助事業の対象経費について>

4月サービス提供分の補助対象については、事前に厚生労働省が発出したQ&Aにおいて、新型コロナ対策に起因する費用として、3月分に引き続き「①支給量増加分」、「②延長支援加算発生分」、「③平日から休業日となった差分」、「④新規支給決定分」にかかる利用者負担額が対象となっています。

さらに、4月提供分においてはこれらに加え、代替的サービスの利用者負担額についても新たに補助の対象に含むことが予定されています。

緊急事態宣言を受け、代替的サービスの提供が各地域においても広がりを見せていることから、3月分は金額に変化がなかった方も4月分は対象となる可能性がありますのでご注意ください。

5 <利用者負担額の補助金額の算定にかかる切り分け作業について>

利用者負担額の切り分け作業については、後日、あらためて本市から計算シートを配布しますので、計算シートに基づき算定をお願いします。

なお、4月提供分の提出対象者は、補正予算における補助事業が保護者の利用者負担額のみであり地方負担分にかかる費用の算出が不要とされたことから、新型コロナ対策にかかる費用の増加により利用者負担額に変化があったもののみとする予定です。

例えば、利用者負担上限月額が0円である方や、新型コロナにかかる費用増加の有無にかかわらず負担額が4,600円で変わらない方は、計算シートの作成・提出が不要となりますのでご承知おきください。

切り分けシートは、国の通知内容を踏まえた上で、できるだけ簡易に計算いただけるものを作成し配布する予定です。大変ご多忙の中お手数をおかけしますがご協力をお願いいたします。

《問い合わせ先》

健康福祉局地域包括ケア推進部
高齢・障害者支援課 障害認定・給付班
042-769-8272